



◎インターハイ9位入賞の賞状を手に笑顔を見せる心之介さん

キラリ 金山びと

| No. 4 |



◎東北高校スキー大会のリレー場面
(左が心之介さん)

ひたむきに努力した結果が実る 念願の全国大会入賞を果たす――

星川 ^{しんのすけ} 心之介さん（新庄南高金山校2年）＝稲沢＝

2月6日から10日にかけて、第70回全国高等学校スキー大会が長野県飯山市の長峰クロスカントリーコースで行われ、新庄南高金山校の2年生星川心之介さん（稲沢）が距離男子10kmクラシカル競技で見事9位入賞を果たしました。

心之介さんは、小学校1年生からクロカンスキーを始め、今年で競技歴は11年目。「悔いのない走りをしたい」と夏場の走り込みで体力づくりに励みました。新型コロナウイルスの影響で、例年のような合宿ができず、ライバルがどれだけ力をつけているのか分からない状況もあり、不安になったこともしばしば。しかし「努力して損はない。レースの時に不安にならないようにたくさん練習しよう」と自分を奮い立たせて練習を重ねてきました。そしてレースの日。「自分を信じて悔いなく走るのみ」と先にスタートした選手の背中を懸命に追いました。レース中、先生やコーチの声掛けから「もっと行ける！」とスイッチを切りかえ、後半に向けて力を振り絞りました。結果、9位入賞を果たした心之介さんは「長くスキーをしてきて、やっと大きな大会で結果を残せた」と嬉しそうにほほ笑みました。

全国の舞台で結果を残した心之介さん。合宿やレースが多く、疲労を感じることも。しかし、一つ一つが強くなるチャンスだと考え、スキーに向き合い、粘り強く走ってきました。「この結果に満足しないので、もっといい成績を残せるように努力したい。そして後輩の目標になれるように頑張りたい」と力強く話してくれました。

金山町の人口は、5,258人（1月末現在）

	男性	2,573人（－4）
	女性	2,685人（－2）
	世帯数	1,750世帯

▼1月の異動
出生 1人
死亡 7人
転入 4人
転出 4人

編集 後記

▼3月に入り、春を連想させる月ですが、金山の春はまだまだ先のように感じる雪の多さです。季節の変わり目であるこの時期。うがい手洗いをしっかり行い、体調管理に気を付けて過ごしましょう。▼まちのわだいでもご報告いたしましたが、広報かねやまが県の広報コンクールで入選の賞をいただきました。毎月、手に取ってくださるみなさまにこの場を借りて感謝申し上げます。今後ともよろしく願っています。